

【2. 保護者等の収入の状況について】

(1) 就学支援金の支給を受けようとする時期の区分 (いずれかの□にレ印を付けてください。)

- 4月～6月 (前年度の課税証明書等を添付) 7月～翌年6月 (今年度の課税証明書等を添付)

課税証明書を提出する人用の記入例

は次のとおりです。

(次の①から⑦までのいずれかの□にレ印を付けてください。)

(2) - 1 次の保護者等の課税証明書等を添付します。

①	<input checked="" type="checkbox"/>	親権者(両親)2名分
		<p>⑧ 該当する①～⑦のいずれかに、チェック</p> <p>親権者1名分 (ア～ウ) (親権者が、一時的に親権を失った場合は、④から⑦までのいずれかの□にレ印を付けてください。)</p> <p><input type="checkbox"/> ア 親権者の1人が控除対象配偶者であり、道府県民税所得割又は市町村民税所得割を課されたとしても所得制限の要件や加算支給の区分に影響がないことが明らかな場合</p> <p><input type="checkbox"/> イ 親権者の1人が課税期日(1月1日)に日本国内に在住していないなど、道府県民税所得割及び市町村民税所得割を課されていない場合</p> <p><input type="checkbox"/> ウ ・離婚、死別等により親権者が1人の場合、 ・親権者が存在するものの、家庭の事情によりやむを得ず、親権者の1人の課税証明書等を添付できない場合 等</p>
③	<input type="checkbox"/>	未成年後見人 □名分 親権者が存在せず、未成年後見人が選任されている場合 (未成年後見人が複数選任されている場合は、全員分。ただし、未成年後見人が、法人である場合又は財産に関する権限のみを行使すべきこととされている者である場合は、その者を除きます。)
④	<input type="checkbox"/>	生徒の生計をその収入により維持している者(主たる生計維持者)1名分 ・親権者又は未成年後見人が存在しない場合、 ・成人に達しているが、主たる生計維持者が存在する場合 等
⑤	<input type="checkbox"/>	生徒本人 親権者、未成年後見人又は主たる生計維持者のいずれも存在しない場合であり、 ・成人に達している場合、 ・未成年であるが、道府県民税所得割又は市町村民税所得割を課されるだけの収入を得ている場合 等
(2) - 2 次の理由により、課税証明書を添付しない場合		
⑥	<input type="checkbox"/>	所得確認の対象が生徒本人(又は未成年後見人等)であるが、未成年でいる場合
⑦	<input type="checkbox"/>	親権者、未成年後見人、主たる生計維持者が存在しないなど、道府県民税所得割を課されない場合

⑨ 課税証明書を添付した父母の氏名、続柄、2020年1月1日時点の居住地(市区町村名まで)、生年月日 を記入

課税証明書等を添付する保護者等の氏名及び続柄(⑥又は⑦にレ印を付けた場合は不要です。)

氏名	生徒との続柄
中京 一郎	父
2020年1月1日の居住地(市町村)	生年月日
東京都中央区	西暦 1923年3月26日

氏名	生徒との続柄
中京 花子	母
2020年1月1日の居住地(市町村)	生年月日
名古屋市	西暦 1932年6月26日

【3. 確認事項】(次の事項を確認の上、□にレ印を付けてください。)

⑩ 確認し、チェック 記入 就学支援金の支給に必要な事務手続を学校に提出済み

学校受付日 年 月 日 (学校において記入。)